

川田 知子
(ヴァイオリン)
@Yuki Seli須田 祥子
(ヴァイオリン)
@Yuki Seli金木 博幸
(チェロ)黒木 岩寿
(コントラバス)林 美智子
(メゾ・ソプラノ)鈴木 慎崇
(ピアノ)

～東京フィルトップメンバーによる～

ちよっと身近な クラシック

A little familiar classic

Program

- ブラームス：『スケルツォ』
- ブラームス：ヴァイオリンソナタ第1番第1楽章
- シューベルト：アルペジオーネソナタ第1楽章
- シューベルト：歌曲『ます』
- シューベルト：ピアノ五重奏曲『ます』第4楽章
- サン・サーンス：『象』
- クライスラー：『美しきロズマリン』
- カザルス：『鳥の歌』
- カルデッロ：『カタリカタリ』
- 山田耕筈：『この道』
- 武満徹：『翼』
- 木下牧子：『風をみたひと』
- ドヴォルザーク：『我が母の教え給いし歌』
- ブラームス：『2つの歌』
- サティ：『あなたが欲しい』
- ビゼー：歌劇『カルメン』より『ハバネラ』

※予告なくプログラムが変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

2025
12/12 金 12/13 土 12/14 日

①開場/18:00 開演/18:30

②開場/13:30 開演/14:00

③開場/12:30 開演/13:00

会場 ①③関市文化会館小ホール ②武儀生涯学習センター多目的ホール

チケット 全席指定(税込) [発売日] 10月9日(木) 午前9時～
[各公演] 一般/2,500円 U25 (25歳以下)/1,500円

注意事項 ※販売初日のチケット購入は1人2枚まで
※未就学児入場不可 (①③託児あり/詳しくは二次元コードから)
※車いす席は関市文化会館(1階事務室・0575-24-2525)にお問い合わせください。
※駐車台数に限りがありますので、乗り合わせてご来場ください。
※公演に関する最新情報は市のホームページ等でお知らせいたします。
※公演中止の場合を除き、お客様都合による変更・キャンセルは一切お受けいたしかねます。

託児サービス▶



市内中学生・高校生の皆さんをご招待!

- 対象者：市内在住または在学の中学生、高校生
- 対象公演：①③関市文化会館小ホール
- 人数：各公演15人程度
- 申込期間：10月12日(日) 午前9時から
11月14日(金) 午後6時
- 申込方法：右記2次元コード
- ※締切後、申込結果を郵送します。 申込フォーム▶



入場券 ①関市文化会館オンラインチケットサービス(詳しくは2次元コードから)

販売場所 ●関市文化会館 ●洞戸事務所 ●板取事務所 ●武芸川事務所 ●武儀事務所 ●上之保事務所

オンラインチケットサービス▶



主催：関市 問合せ先：関市文化会館 TEL0575-24-2525

～東京フィルトップメンバーによる～

ちょっと身近なクラシック

A little familiar classic

—Profile—



川田 知子

Tomoko Kawada

ヴァイオリン / 東京フィル
ゲストコンサートマスター

@Yuki Seli

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。1991年、第5回シュボア国際コンクール優勝。NHK交響楽団や、モスクワフィルハーモニー交響楽団など、国内外のオーケストラにソリストとして起用され、好評を博している。また、アンサンブルなど室内楽の分野にも力を入れ、チェンバロの中野振一郎氏とのデュオも好評を博している。2003年度、第33回エクソンモービル音楽賞、洋楽部門奨励賞受賞。平成15年度国際交流基金日本文化紹介派遣事業でのトルコ、エジプトでのリサイタルを行い、2007年には、ハンガリーのブダペストでのリサイタルが絶賛された。2019年、J.Sバッハ無伴奏作品全曲演奏会を開催、大成功を収めた。マイスター・ミュージックより12枚のCDが発売されている。洗足学園音楽大学講師、東京藝術大学非常勤講師。



須田 祥子

Sachiko Suda

ヴァイオリン / 東京フィル首席

@Yuki Seli

桐朋学園大学在学中にヴァイオリンからヴァイオリンに転向、同大学を首席で卒業。第23回ヴィットリオ・グイ国際コンクールを始めとする多数のコンクールで第1位優勝。2015年5月「題名のない音楽会」及び2016年11月「らららクラシック」ヴァイオリン特集、同月の「題名のない音楽会」の「弦楽四重奏特集」に出演。2016年1月には「報道ステーション」で白川永柱群の前からヴァイオリンだけのソロ演奏が生中継された。また2018年6月NHK-FM「きらくら」の水戸での公開収録、2020年2月には「今日は一日ピアノ三昧」にゲスト出演。現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者、日本センチュリー交響楽団首席客演奏者、「アクロス弦楽合奏団」「ザ・シンフォニエッタみよし」のメンバーを務める他、ピアノ演奏集団「SDA48」を主宰。洗足学園音楽大学非常勤講師。CD「ピアノは歌う」シリーズ、「びおらさんまい」「VIOLA INFINITY」をリリース。レッスン4スタンス理論マスター級トレーナー。



金木 博幸

Hiroyuki Kanaki

チェロ / 東京フィル首席

札幌生まれ。1979年桐朋学園高校音楽科卒業。同年、日本音楽コンクール第2位入賞。翌年、東京国際音楽コンクール第1位入賞。齋藤秀雄賞受賞。上原与四郎氏、青木十良氏に師事。81年に渡独。ティボー・ヴァルガ氏との二重協奏曲共演で好評を博す。84年北ドイツ音楽大学首席卒業。ウィーン・フィル首席チェリスト：エマヌエル・ブラベツ教授のもとで3年間研鑽を積む。室内楽をバリリ弦楽四重奏団、アマデウス弦楽四重奏団に師事。ダニエル・シャフラン教授、ミラノ・スカラ座首席チェリスト：アントニオ・ボカテラ教授にも師事。シュトゥットガルト国際チェロコンクール最高位入賞。スイス南部ルガーノ放送響メンバーとして活動。91年東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリストに就任。東京フィル、東京シティ・フィル、札幌交響楽団等と協奏曲を共演。オーケストラプレーヤーとしての活動に加え、各地でのリサイタル等、ソリスト、室内楽奏者としても多彩な活動を展開し高い評価を得ている。



黒木 岩寿

Iwahisa Kuroki

コントラバス / 東京フィル首席

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。1987年安宅賞受賞。1988年福島賞受賞。小林研一郎指揮読売日本交響楽団、ドイツの重鎮ハンス・マルティン・シュナイ特指揮神奈川フィルハーモニー管弦楽団、野尻竜典指揮トウキョウ・モーツァルトプレイヤーズと協奏曲で共演。2009年からは東京フィルハーモニー交響楽団に移籍し首席奏者に就任。トウキョウ・モーツァルトプレイヤーズ、バロック・バンドのパヴィメント・ジャパンのメンバーを経て、現在ラ・ストラヴァガンツァ東京主宰の他に東京グランド・ソロイストのメンバー。室内楽では、マルタ・アルゲリッチ、ポール・メイエ、モディリアーニ・カルテット、アルデオ・カルテット、ジョセフ・フリン等共演。1990～2004年まで東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師。現在は、桐朋学園芸術短期大学、洗足学園音楽大学、昭和音楽大学、大分県立芸術文化短期大学講師として後進の指導にもあたる。2016～2019年までムジカー・プロデューサー。2019～2024年まで長野市芸術館のシーズン・プログラム・プロデューサーに就任。また自身の企画&台本の文化人類学講座は第7講を迎える。



林 美智子

Michiko Hayashi

メゾ・ソプラノ / 国際ミトロプロス
声楽コンクール最高位入賞

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。2003年国際ミトロプロス声楽コンクール最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。二期会、新国立劇場を中心に数多くのオペラに出演、ジョン・ミョンファン、パーヴォ・ヤルヴィなど国内外の指揮者と主要オーケストラにも共演を重ねる。また、モーツァルトのダ・ポンテ三部作オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」を自らプロデュースするなど人気、実力ともに群を抜くメゾ・ソプラノとして幅広く活動している。CDは「赤と黒」「地球はマルイゼ〜武満徹：SONGS〜」(レコード芸術特選盤)「ベル・エクサントリック〜林美智子ベル・エポック歌曲集」をリリース。大阪音楽大学特任准教授及び日本大学芸術学部声楽講師。



鈴木 慎崇

Yoshitaka Suzuki

ピアノ / 日本音楽コンクール第1位

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。ソリストとしてさまざまなオーケストラと共演。室内楽の分野においてリサイタル、FM、CD、配信などで数多くの演奏家と共演。オーケストラの演奏会にて鍵盤楽器奏者として度々出演。読響、N響の定期演奏会にてストラヴィンスキー作曲「ペトルーシュカ」のピアノを担当し、好評を博す。アンサンブルピアニストとしての活動は多岐に渡り、東京混声合唱団とも数多く共演している。

東京藝術大学、武蔵野音楽大学非常勤講師を務めたのち、現在、洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。